

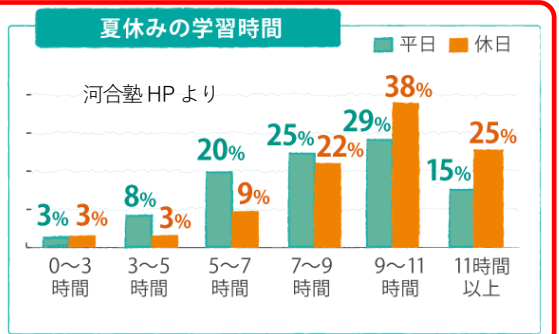
# FLY HIGH

## 夏休み？ 否, 受験シーズンの到来です!

上の見出しを見て「ん?」と思った3年生。専門学校AO入試のエントリーや大学の総合型選抜入試に絡む講義の一部は、実はすでに始まっています。確かに、大学入試共通テストを「受験シーズン」のはじまりとみればまだ数ヶ月先の話となりますが、10月以降は学校推薦型選抜も本番を迎える中、あまり悠長には構えていられないのも事実です。夏休みを迎えるにあたり、皆さんにはぜひ、「いよいよ」受験シーズンが到来した、と考えて欲しいと思います。でも、決して焦燥に駆られては欲しくない、そう考えるのも私たちの気持ちです。この夏、春先にお渡しした(あるいは階段踊り場の)入試スケジュール大要を手元に、第一志望校合格を想いながら、じっくり本腰を据えて自学に取り組んで欲しいと思います。

### 夏休みの過ごし方 ~ 受験生編 ~

- ① 40日間の具体的な「学習目標」を立てよう!  
(例: 英単語を400個マスター!)
- ② 6週間分の学習計画を立てよう!  
(例: 一週目は古典・漢文に集中!)
- ③ 週あたり学習タスクを設定!  
(例: 数学問題集p8~24を攻略!)
- ④ 毎日の生活リズムを整えよう! ←これが原則!



## 球技大会

7月3日(月)に、高校最後の球技大会が行われました。梅雨特有の蒸し暑い気候の中、どの試合もが大接戦となり、白熱した展開に声援が飛び交いました。これまでの球技大会が円滑に行われてきたのも、裏で進行に徹してくれた体育委員さんの尽力があってこそ。これまでの歴代の体育委員さん、ありがとうございました。

体育委員の面々



### ◆ 大会結果 おめでとうございます!

	優勝	準優勝
男子(サッカー)	5組	4組
女子(バレー)	2組	4組



## 学校祭テーマ・色分け決定する!

各色5役紹介(敬称略)

9月1日(金)~3日(日)に渡り、第41回学校祭が催されます。いよいよ最高学年として、企画・運営のすべてにおいて皆さんが中心となって学校

赤組(3-4, 7)	青組(3-1, 6)	黄組(3-2, 3, 5)
組長: 田中優斗	組長: 稲澤俊	組長: 松村凌来
団長: 今井奏良	団長: 稲端悠登	団長: 坪川伊央
衣装長: 元山葉月	衣装長: 赤井雅弥	衣装長: 古川智子
デコ長: 橋本藍舟	デコ長: 岩越蒼太	デコ長: 三田潤
TA長: 徳山冬獅郎	TA長: 渡辺心花	TA長: 原澤海李

祭を創作する番となりました。赤・青・黄の各色組分けも決定し、先日の色別打合せで決定した各色の5役（組長、団長、デコ(造り物)長、衣装長、トロアク長）の指揮のもと、夏休み後半からいよいよ準備が始まります。

今年の学校祭のテーマは「**Bloom**」です。その単語の意味が示すとおり、「金津高校生全員が笑顔を咲かせて、日本一の学校祭をつくろう！」との思いが込められています。コロナ禍のもと、様々な制約を受けながらも熱い思いを実現させてきた先輩方に続き、いよいよ私たちも個々の力を合わせ、存分に振る舞いましょう！

## 課題探究発表会

7月13日(木)に、課題探究最終報告会が実施されました。当日は、全校生徒および県内各大学からお招きした探究アドバイザーの先生方を前に、事前の分野別報告会で代表に選ばれた7班によるプレゼンテーショ

探究分野	探究テーマ
政治・経済 / 国際情勢	金津高校生と大学生の就職に対する意識の違いについて
社会問題A	先生の労働環境について
社会問題B	現代人の著作権の現状
科学・技術	じゃんけんマスターISHIZUMI
地球環境	風力発電による近隣住民への影響と新しい風力発電の誘致について
医療・健康	臓器提供の現状 ～臓器提供意思表示カードの所持率を高めるために～
地域探究・地方創生	おにぎりで伝われ！あわらの魅力

ンが行われました。2年生2学期から足かけ1年近くを費やしてきた活動の成果発表だけに、どの班の探究も素晴らしいものばかりで、探究アドバイザーの先生方からも高い評価を受けていました。今回の最終報告会は分野毎の相互評価による代表1班だけでしたが、仮説の設定から考察、調査、検証、プレゼン資料のまとめまで、班員がひとつになって、本当によく活動してきたと思います。「答えのない」ものを「探究」し続けることは、大学での学びや、延いては自身の生き方にも通じるものがあると思います。人生は「探究」の連続です。ここで得られた経験を、これからの社会を生き抜く術として活かして欲しいと思います。



## 保護者の皆様へ

高3生にとって、夏休みは「天王山」。お子様の様子を遠目に窺いつつ、皆様も少しずつ受験モードに切り替わってきた頃ではないでしょうか。私ごと、数年前は皆様と同じ心境にありました。ただ、心中穏やかではない親の気持ちは子供にも伝わったようで、当時、我が子に煙たがられた記憶があります。その反省…からではないのですが、お子様の今後の努力を信じて（実際に、多くの生徒の学力レベルは秋以降に伸びます！）、これまで通り、お子様の「積極的」サポーターに徹していただければと存じます。

9月に入りますと、いよいよ推薦入試の出願が始まります。3月末までの、およそ半年に及ぶ受験シーズンの幕開けです。お子様の進路実現を私たち共通の思いとして、保護者の皆様と学校とが連携できればと存じ上げます。また、保護者会のみならず、お子様の進路に関する相談事などありましたら、どうぞお気軽に各担任や学年主任までお尋ねいただければと思います。

### 受験生の親として ～皆様へのお願い～

- ① お子様の第一志望校のレベルをお知りおき下さい
- ② 入試方式や入試科目などの受験情報を入手して下さい
- ③ 推薦入試か一般入試か、お子様とよくご相談下さい
- ④ 受験にかかる費用や学費をお調べ下さい
- ⑤ 模試の成績に一喜一憂せず、お子様の努力を信じて下さい
- ⑥ 否定的な言葉がけはNG, ほどよい「鼓舞激励」を

今後とも皆様のご協力とご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。